# 中1数学B 2019年度1学期 正負の数・文字式・1次方程式 本問解答 §3 文字式1

※ 欠席してしまった場合は、問 3.1~問 3.5,問 3.7~問 3.10 を自分で確認し、 p.22, 23 の宿題 H3.1~H3.4 に取り組んで提出してください。 余裕があれば全問解きましょう。

#### 問3.1

3つとも $-3 \times a - 4 \times b + a \times 2 - 6 \times b$  という形をしていることに注目します。

$$-3 \times a - 4 \times b + a \times 2 - 6 \times b = -3a + 2a - 4b - 6b$$
$$= (-3 + 2)a + (-4 - 6)b$$
$$= -a - 10b$$

と計算できるので、この計算結果である -a-10b に、

(1) 
$$a = 2.6, b = 0.74$$
 (2)  $a = -7, b = 10.7$  (3)  $a = -\frac{17}{11}, b = -\frac{6}{11}$  をそれぞれ代入して、

(1) 
$$-2.6 - 10 \times 0.74 = -2.6 - 7.4 = \boxed{-10}$$

(2) 
$$-(-7)-10\times10.7=7-107=\boxed{-100}$$

(3) 
$$-\left(-\frac{17}{11}\right) - 10 \times \left(-\frac{6}{11}\right) = \frac{17}{11} + \frac{60}{11} = \frac{77}{11} = \boxed{7}$$

(1) 
$$2x-x-5x=(2-1-5)x=\sqrt{-4x}$$

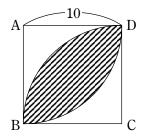
$$(2) \quad \underline{\underline{-2a}} \ \underline{\underline{-b}} \ \underline{\underline{-b}} = \underline{\underline{(-2-1)a}} + \underline{(-1-1)b} = \overline{\underline{-3a-2b}}$$

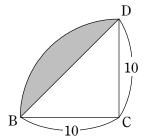
(3) 
$$3x - 7y - 5x \underbrace{-(-2y)}_{-(-2y)=+2y} = \underbrace{3x}_{-7y} \underbrace{-5x}_{-2x} + \underbrace{-2y}_{-2x} = \underbrace{(3-5)x}_{-2x} + \underbrace{(-7+2)y}_{-2x} = \underbrace{(-$$

(4) 
$$\underline{-7p} - 8 + 4p - 5 = \underline{(-7+4)p} - 8 - 5 = \overline{(-3p-13)}$$

- (1) a=2のときは、操作 T を 3 回行うと、  $2 \rightarrow 3 \rightarrow 5 \rightarrow 9$  となるので、これから 2 を引いて、 $c=\boxed{7}$ 
  - a=1のときは、操作 T を 3 回行うと、
  - $1\rightarrow 1\rightarrow 1\rightarrow 1$ となるので、これから 1 を引いて、  $c=\boxed{0}$
  - a=0のときは、操作 T を 3 回行うと、
  - $0 \rightarrow -1 \rightarrow -3 \rightarrow -7$ となるので、これから 0 を引いて、 $c = \boxed{-7}$
  - a=-1 のときは、操作 T を 3 回行うと、
  - $-1 \rightarrow -3 \rightarrow -7 \rightarrow -15$ となるので、これから-1を引いて、 $c = \boxed{-14}$
  - いずれの場合もcは7の倍数になっています。
  - (注) 「 $7 \times (整数)$  と書ける整数」のことを「7 の倍数」というので、0 + 7 + 14 + 7 の倍数です。
- (2) aがどんな整数でもcが 7 の倍数になることを証明します。 整数aに操作 T を行うと、 $2 \times a - 1 = 2a - 1$  になり、さらに操作 T を 行うと、 $2 \times (2a - 1) - 1 = 2 \times 2a - 2 \times 1 - 1 = 4a - 3$  になり、最後にもう 1 回 操作 T を行うと、 $2 \times (4a - 3) - 1 = 2 \times 4a - 2 \times 3 - 1 = 8a - 7$  になります。 これからa を引いて、c = 8a - 7 - a = (8 - 1)a - 7 = 7a - 7 = 7(a - 1) となり、 a がどんな整数でもa - 1 は整数なので、c は 7 の倍数になります。

- (1)  $a(x + y) = a \times x + a \times y = \boxed{ax + ay}$
- (2)  $2(x+3) = 2 \times x + 2 \times 3 = 2x+6$
- (3)  $4(2x+3y) = 4 \times 2x + 4 \times 3y = 8x + 12y$
- (4)  $3(2x-4) = 3 \times 2x 3 \times 4 = 6x 12$
- (5)  $3(2x-4y) = 3 \times 2x 3 \times 4y = \boxed{6x-12y}$
- (6)  $3(2a-b)+2(a+b) = 3\times 2a-3\times b+2\times a+2\times b = (6+2)a+(-3+2)b = 8a-b$



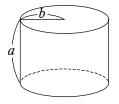


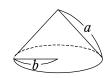
扇形 BCD から $\triangle$ BCD をのぞいた図形 2 つ分なので、

$$\begin{aligned} & 2 \times \left(10 \times 10 \times \pi \times \frac{1}{4} - 10 \times 10 \times \frac{1}{2}\right) \\ & = \boxed{50\pi - 100} \end{aligned}$$

(1) 
$$S_1 = (b \times b \times \pi) \times 2 + (b \times 2 \times \pi) \times a = \boxed{2\pi b^2 + 2\pi ab}$$
 的 成面の面積

$$(2) \quad S_2 = \underbrace{b \times b \times \pi}_{\text{底面の面積}} + \underbrace{a \times a \times \pi \times \frac{b \times 2 \times \pi}{a \times 2 \times \pi}}_{\text{側面を展開した扇形の面積}} = \boxed{\pi b^2 + \pi ab}$$





X の百の位の数、十の位の数、一の位の数をそれぞれa,b,c と置くと、X = 100a + 10b + c

と表せます。

Yは、Xの百の位と一の位の数を入れ換えたものなので、百の位の数、十の位の数、

一の位の数がそれぞれc.b.aで、

$$Y = 100c + 10b + a$$

と表せます。

これを用いて計算すると、

$$13X - 4Y = 13(100a + 10b + c) - 4(100c + 10b + a)$$

$$= 13 \times 100a + 13 \times 10b + 13 \times c + (-4) \times 100c + (-4) \times 10b + (-4) \times a$$

$$= 1300a + 130b + 13c - 400c - 40b - 4a$$

$$= 1296a + 90b - 387c$$

$$= 9 \times 144a + 9 \times 10b - 9 \times 43c$$

$$= 9 \times (144a + 10b - 43c)$$

となります。a,b,c は整数なので、144a+10b-43c も整数であり、13X-4Y は  $9\times($ 整数) と表せているので、9 の倍数です。

#### 問3.8

(1) 
$$-3(a+2) = (-3) \times a + (-3) \times 2 = \boxed{-3a-6}$$

(2) 
$$-2(3x+5y) = (-2) \times 3x + (-2) \times 5y = -6x - 10y$$

(3) 
$$-3(2a-4) = (-3) \times 2a - (-3) \times 4 = \boxed{-6a+12}$$

(4) 
$$-2(3x-4y) = (-2) \times 3x - (-2) \times 4y = \boxed{-6x+8y}$$

(5) 
$$6-2(3a-2)=6-(2\times 3a-2\times 2)=6-(6a-4)=6-6a+4=\boxed{-6a+10}$$

(注) -2(3a-2) の部分は $(-2) \times 3a - (-2) \times 2 = -6a + 4$  と考えることもできます。

(6) 
$$10a - (5a - 3) = 10a - 5a + 3 = \boxed{5a + 3}$$

(注) -(5a-3) の部分は $-1 \times (5a-3) = (-1) \times 5a - (-1) \times 3 = -5a + 3$  と考えることもできます。

(1) 
$$x \div 4 + (10 - x) \div 12 = \frac{x}{4} + \frac{10 - x}{12} = \frac{3x + 10 - x}{12} = \frac{2x + 10}{12} = \frac{2x + 10}{12} = \frac{2x + 10}{6}$$
 [時間]

(2) 
$$13 \times \frac{x}{100} + 38 \times \frac{y}{100} + 12 \times \frac{x+y}{100} = \frac{13x + 38y + 12(x+y)}{100}$$

$$= \frac{13x + 38y + 12x + 12y}{100}$$

$$= \frac{25x + 50y}{100}$$

$$= \frac{125(x+2y)}{4100} = \boxed{\frac{x+2y}{4}[g]}$$

(1) 
$$\frac{x+1}{2} + x - \frac{3}{4} = \frac{2(x+1) + 4x - 3}{4} = \frac{2x + 2 + 4x - 3}{4} = \boxed{\frac{6x-1}{4}}$$

(2) 
$$-x + \frac{1}{2} - \frac{x-3}{4} = \frac{-4x+2-(x-3)}{4} = \frac{-4x+2-x+3}{4} = \boxed{\frac{-5x+5}{4}}$$

(3) 
$$\frac{5x+7}{6} - \frac{3x+5}{10} = \frac{5(5x+7) - 3(3x+5)}{30} = \frac{25x+35-9x-15}{30} = \frac{16x+20}{30}$$
$$= \frac{\cancel{2}(8x+10)}{\cancel{30}} = \boxed{\frac{8x+10}{15}}$$

(4) 
$$\frac{4x+2}{4} - \frac{x-2}{2} = \frac{{}^{1} 2(2x+1)}{{}^{2} 2} - \frac{x-2}{2} = \frac{2x+1-(x-2)}{2}$$
$$= \frac{2x+1-x+2}{2} = \boxed{\frac{x+3}{2}}$$

- (1) A = 914 のとき、B = 419 なので、C = A B = 914 419 = 495 です。 よって、D = 594 なので、C + D = 495 + 594 = 1089 となります。
- (2) A の百の位の数、十の位の数、一の位の数をそれぞれa,b,c と置くと、A = 100a + 10b + c と表せます。B は、A の百の位と一の位の数を入れ換えたものなので、百の位の数、十の位の数、一の位の数がそれぞれc,b,aで、B = 100c + 10b + a と表せます。よって、C = A B
  - =100a+10b+c-(100c+10b+a)
  - =100a+10b+c-100c-10b-a
  - =99a 99c
  - $=99\times(a-c)$

となります。a-c は 2 以上 8 以下の整数なので、C としてあり得る値は 198,297,396,495,594,693,792 のいずれかで、それぞれの場合について C+D の値を計算すると、

198+891, 297+792, 396+693, 495+594, 594+495, 693+396, 792+297 で、いずれの場合も 1089 になります。これがこの魔法の仕組みです。